



システム アップグレードの実行

このトピックでは、Cisco Unified Communications System Release 7.0(1) のさまざまな導入モデルで設定されたすべての IP テレフォニーコンポーネントのアップグレード シーケンスについて詳しく説明します。

個別の IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード手順は、各コンポーネントのアップグレード マニュアルに記載されているため、このマニュアルでは説明していません。適切なアップグレード マニュアルとその URL については、「[関連資料](#)」の項のトピックを参照してください。

この章の内容は、次のとおりです。

- [IP テレフォニー導入モデル](#)
- [IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード](#)
- [関連資料](#)



(注)

IP テレフォニー コンポーネントの名前の多くは、シスコユニファイドコミュニケーション システムのリリースの一部として変更されています。このマニュアルでは、以前のリリースの製品を指す場合でも、最新の製品名を使用しています。

IP テレフォニー導入モデル

このマニュアル内のアップグレード手順は、IP テレフォニー テスト環境の導入モデルごとにカスタマイズされています。これは、各サイトに含まれているコンポーネントが異なるためです。

シスコ ユニファイド コミュニケーション システムの テスト環境では、次の IP テレフォニー サイト モデルがテストされています。

- [IP テレフォニー エンタープライズ向けモデル](#)
- [IP テレフォニー 中間市場向けモデル](#)

IP テレフォニー エンタープライズ向けモデル

ここでは、エンタープライズ向け導入モデルにおける各種 IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード手順について説明します。

ターゲット リリース用にテストされた IP テレフォニー 導入およびサイト モデルの詳細には、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/iam/unified/ipt701/ENT/Review_Testing_Site_Models.htm

シスコ ユニファイド コミュニケーション システムの IP テレフォニー テスト環境では、次の導入モデルがテストされています。

- [単一サイト モデル](#)
- [SRST を使用した集中型マルチサイト モデル](#)
- [分散型マルチサイト WAN モデル](#)
- [WAN を介したクラスタ化モデル](#)

当該の導入に最も適合する導入モデルを選択し、導入に適用されるアップグレード プロセスを判断します。次の各項では、各導入モデル内のコンポーネントの一般的なアップグレード シーケンスと、その他のアップグレード手順の詳細について説明します。

一般的なアップグレード シーケンスを確認したら、「[IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード](#)」に記載されているアップグレード方法のいずれかを使用して、コンポーネントをアップグレードします。

単一サイト モデル

IP テレフォニー 単一サイト 導入モデルでは、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Communication Manager Express
3. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
4. ゲートキーパー



(注) 3800 シリーズ サービス統合型ルータには、ゲートキーパー ライセンスが必要です。

5. IP-to-IP Gateway
6. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
7. Cisco Aironet アクセス ポイント

8. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Test 4.x からアップデートする場合は適用されません。

9. Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified IP Phone、Cisco IP Communicator、Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ、および Cisco ATA186/188 アナログ テレフォニー アダプタが同時にアップグレードされます)
10. Cisco Unified Presence
11. Cisco Emergency Responder および保留音
12. Cisco Unified Personal Communicator



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

13. Cisco Unified Video Advantage
14. Cisco Unified Contact Center Express



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

15. Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection
16. Cisco Unity-IBM/Lotus Domino



(注) EUEM (European and Emerging Markets) への導入にのみ適用されます。

17. Windows Exchange 2000
18. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む)
19. Cisco MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.x からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

20. ビデオエンドポイント SCCP/H.323/H.320
21. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイ および Cisco Unified Videoconferencing Multipoint Control Units (MCU)
22. Media Convergence Server (MCS) 上で共存するシスコ アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
23. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント [SNMP] など)
24. 他のサーバ上で運用するシスコおよびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

SRST を使用した集中型マルチサイト モデル

集中型マルチサイト モデルでは、中央サイトをアップグレードしてから、リモート SRST サイトをアップグレードする必要があります。

中央サイトごとに、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module [FWSM] など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Communication Manager Express
3. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
4. ゲートキーパー



(注) 3800 シリーズ サービス統合型ルータには、ゲートキーパー ライセンスが必要です。

5. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
6. Cisco Aironet アクセス ポイント
7. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

8. Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)
9. Cisco Unified Presence



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

10. Cisco Emergency Responder および保留音
11. Cisco Unified Personal Communicator



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

12. Unified Contact Center Express
13. Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection
14. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.x からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

15. ビデオおよび無線コンポーネント

16. Media Convergence Server (MCS) 上で共存するシスコ アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
17. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント [SNMP] など)



(注) Unified Communications Manager Release 7.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

18. 他のサーバ上で運用するシスコおよびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、Tandberg SCCP ビデオエンドポイントなど)

リモート サイトごとに、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module [FWSM] など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. アナログ音声ゲートウェイ (VG224、VG248)
3. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
4. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

5. Cisco Unified IP Phone (Cisco Unified Communications Manager クラスタを使用して中央サイトでアップグレードされます)
6. MCS 上で共存するシスコ アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
7. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント [SNMP] など)



(注) Unified Communications Manager Release 7.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

8. 他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオエンドポイントなど)

分散型マルチサイト WAN モデル

分散型マルチサイト モデルには、ICT または H.323 トランクによって相互接続された複数の Cisco Unified Communications Manager クラスタ サイトが含まれます。

各サイトのアップグレードは、アップグレード全体のプロセスにおける独立したステージとして取り扱う必要があります。

各サイト内のコンポーネントを次の順序でアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance、Cisco Catalyst Firewall Service Module および Cisco Unified Communications Manager Express など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント

2. ゲートキーパ



(注) 3800 シリーズ サービス統合型ルータには、ゲートキーパライセンスが必要です。

3. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)

4. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)

5. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) System IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

6. Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)

7. Cisco Unified Presence



(注) System IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

8. Cisco Emergency Responder および保留音

9. Cisco Unified Personal Communicator



(注) System IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

10. Unified Contact Center Express

11. Cisco Messaging Gateway、Cisco Unity コンポーネント、Cisco Unity Connection および Cisco Unity Express コンポーネント

12. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.x からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

13. ビデオおよび無線コンポーネント

14. MCS 上で共存するシスコアプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)

15. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント [SNMP] など)



(注) Unified Communications Manager Release 7.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

16. 他のサーバ上で運用するシスコおよびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

リモートサイトごとに、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance、Cisco Catalyst Firewall Service Module および Analog Voice Gateways (VG224、VG248) など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
3. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

4. Cisco Unified IP Phone (Cisco Unified Communications Manager クラスタを使用して中央サイトでアップグレードされます)
5. MCS 上で共存するシスコ アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
6. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント [SNMP] など)



(注) Unified Communications Manager Release 7.0(1) の場合、サードパーティのオンボード エージェントは、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

7. 他のサーバ上で運用するシスコおよびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

WAN を介したクラスタ化モデル

WAN を介した IP テレフォニー クラスタ化モデルでは、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. Cisco Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント
2. Cisco Unified Communications Manager Express
3. ゲートキーパー



(注) 3800 シリーズ サービス統合型ルータには、ゲートキーパー ライセンスが必要です。

4. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)
5. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)
6. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

7. Cisco Unified Communications Manager (Cisco Unified IP Phone と Cisco IP Communicator は同時にアップグレードされます)

8. Cisco Unified Presence



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

9. Cisco Emergency Responder および保留音

10. Cisco Unified Personal Communicator



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

11. Unified Contact Center Express

12. Cisco Messaging Gateway、Unity コンポーネント、Cisco Unity Connection および Cisco Unity Express コンポーネント

13. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネントおよび Cisco Unified MeetingPlace Express



(注) IP Communications Systems Test Release 4.x からアップデートする場合、Cisco Unified MeetingPlace Express は適用されません。

14. ビデオおよび無線コンポーネント

15. Media Convergence Server (MCS) 上で共存するシスコアプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)

16. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップ エージェント、管理エージェント [SNMP] など)



(注) Unified Communications Manager Release 7.0(1) の場合、共存するサードパーティ アプリケーションはサポートされないため、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

17. 他のサーバ上で運用するシスコおよびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

リモート サイトがある場合は、そのサイト内のコンポーネントを次の順序でアップグレードします。

1. Catalyst 6500/6000 スイッチ、ルータ、セキュリティ コンポーネント (Cisco Adaptive Security Appliance や Cisco Catalyst Firewall Service Module [FWSM] など) を含むインフラストラクチャ コンポーネント

2. アナログ電話ゲートウェイ (VG224、VG248)

3. PSTN ゲートウェイ (IOS、Communications Media Module)

4. Cisco Unified Operations Manager や Cisco Unified Service Monitor などのネットワーク管理ツール



(注) IP Communications Systems Release 4.x からアップデートする場合は適用されません。

5. Cisco Unified IP Phone (Cisco Unified Communications Manager クラスタを使用して中央サイトでアップグレードされます)
6. Media Convergence Server (MCS) 上で共存するシスコ アプリケーション (Cisco Security Agent、JTAPI ソフトウェアなど)
7. MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント (アンチウイルス、バックアップエージェント、管理エージェント [SNMP] など)



(注) Unified Communications Manager Release 7.0(1) の場合、共存するサードパーティ アプリケーションはサポートされないため、別の MCS サーバにインストールする必要があります。

8. 他のサーバ上で運用するシスコおよびサードパーティの付加アプリケーションまたはエンドポイント (MIND CTI、SCCP ビデオ エンドポイントなど)

IP テレフォニー中間市場向けモデル

ここでは、中規模市場向けビジネス導入モデルにおける、各種 IP テレフォニー コンポーネントの一般的なインストール シーケンスについて説明します。

- 単一サイト モデル
- SRST を使用した集中型マルチサイト モデル
- 分散型マルチサイト WAN モデル

これらの IP テレフォニー導入モデルの詳細については、次の URL を参照してください。
http://www.cisco.com/iam/unified/ipt701/ENT/Review_Testing_Site_Models.htm

単一サイト モデル

単一サイト導入とは、音声ゲートウェイ、電話機、および呼処理サーバ (Cisco Unified Communications Manager) が同じサイトに配置され、それらがソフトウェア モジュール間で WAN 接続されないシナリオを指します。

1. コア スイッチ
2. アクセス スイッチ
3. ファイアウォール
4. Cisco Wireless LAN Controller および Aironet Wireless アクセス ポイント
5. ネットワーク管理アプリケーション (Cisco netManager Unified Communications)
6. Cisco Unified Communications Manager Business Edition、Cisco Unified IP Phone
7. Cisco Unified IP Phone Agent
8. Cisco IP Communicator
9. メディア リソース (保留音と会議ブリッジを含む)
10. Cisco Unified Contact Center Express
11. Cisco Unified MeetingPlace Express、Cisco Unified Video Conferencing
12. Cisco Unified Business Attendant Console

SRST を使用した集中型マルチサイト モデル

SRST を使用した集中型マルチサイト導入とは、呼処理サーバ (Unified Communications Manager Business Edition など) が同じサイトに配置され、音声ゲートウェイの任意の組み合わせと電話機が WAN リンク経由でリモートに、または中央に配置されるシナリオを指します。

集中型マルチサイト モデルでは、中央サイトをアップグレードしてから、リモート SRST サイトをアップグレードする必要があります。

中央サイトごとに、次の順序でコンポーネントをアップグレードします。

1. コア スイッチ
2. アクセス スイッチ
3. ファイアウォール
4. Cisco Wireless LAN Controller および Aironet Wireless アクセス ポイント
5. ネットワーク管理アプリケーション (Cisco netManager Unified Communications)
6. Cisco Unified Communications Manager Business Edition、Cisco Unified IP Phone
7. Cisco Unified IP Phone Agent
8. Cisco IP Communicator
9. メディア リソース (保留音と会議ブリッジを含む)
10. Cisco Unified Contact Center Express
11. Cisco Unified MeetingPlace Express、Cisco Unified Video Conferencing
12. Cisco Unified Business Attendant Console

リモートサイトごとに、次の順序でコンポーネントをインストールします。

1. アクセス スイッチ
2. ファイアウォール
3. Cisco Wireless LAN Controller およびアクセス ポイント
4. Cisco Unified Survival Remote Site Telephony (SRST) ルータ、Cisco Unified IP Phone、Cisco IP Communicator
5. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイおよびマルチポイント コントロール ユニット (MCU)
6. SCCP/H.323/H.320 ビデオ エンドポイント
7. Cisco Computer Telephony Interface (CTI) OS Agent および Supervisor Desktop
8. Cisco Unified Business Attendant Console および Cisco Unified Department Attendant Console

分散型マルチサイト WAN モデル

分散型マルチサイト モデルには、ICT トランクによって相互接続された複数の Cisco Unified Communications Manager Business Edition サイトが含まれます。

各サイトのアップグレードは、アップグレード全体のプロセスにおける独立したステージとして取り扱う必要があります。

各サイト内のコンポーネントを次の順序でアップグレードします。

1. コア スイッチ
2. アクセス スイッチ
3. ファイアウォール
4. Cisco Wireless LAN Controller および Aironet Wireless アクセス ポイント

5. ネットワーク管理アプリケーション (Cisco netManager Unified Communications)
6. Cisco Unified Communications Manager Business Edition、Cisco Unified IP Phone
7. Cisco Unified IP Phone Agent
8. Cisco IP Communicator
9. メディア リソース (保留音と会議ブリッジを含む)
10. Cisco Unified Contact Center Express
11. Cisco Unified MeetingPlace Express、Cisco Unified Video Conferencing
12. Cisco Unified Business Attendant Console

リモートサイトがある場合は、そのサイト内のコンポーネントを次の順序でアップグレードします。

1. アクセス スイッチ
2. ファイアウォール
3. Cisco Wireless LAN Controller およびアクセス ポイント
4. Cisco Unified Survival Remote Site Telephony (Unified SRST) ルータ、Cisco Unified IP Phones、Cisco IP Communicator
5. Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイおよびマルチポイント コントロール ユニット (MCU)
6. SCCP/H.323/H.320 ビデオ エンドポイント
7. Cisco Computer Telephony Interface (CTI) OS Agent および Supervisor Desktop
8. Cisco Unified Business Attendant Console および Cisco Unified Department Attendant Console

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード

ここでは、IP テレフォニー コンポーネントの次のアップグレード方法について説明します。

- **単一ステージアップグレード** — 小規模の単一サイトまたはマルチサイトのインストールに推奨されます。
- **マルチステージシステムアップグレード** — 中規模または大規模の単一サイトまたは中規模マルチサイトのインストールに推奨されます。
- **マルチサイトの移行** — マルチサイトの移行アップグレード方法を使用して、大規模マルチサイトの IP テレフォニー インストールをシスコ ユニファイド コミュニケーション システムのリリース セットにアップグレードするには、この項に記載されている単一ステージまたはマルチステージシステムアップグレードの手順を使用します。

これらのアップグレード方法の詳細については、[第4章「システムアップグレードの計画」](#)を参照してください。また、アップグレードに関するコンポーネントのソフトウェア リリース バージョンについては、[第5章「システムアップグレードの準備」](#)を参照してください。これら各種サイトの席数の詳細については、[第4章「システムアップグレードの計画」](#)の表 4-2 を参照してください。

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレードに使用できるアップグレードパスは、[第4章「システムアップグレードの計画」](#)の「[システムのアップグレードパス](#)」で定義されています。

各コンポーネントをアップグレードする場合は、製品固有のアップグレード マニュアルを参照してください。コンポーネント固有のリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアルの URL リストについては、「[関連資料](#)」の項を参照してください。

単一ステージアップグレード

単一ステージアップグレード プロセスは、小規模の単一サイトと小規模マルチサイトのインストールに推奨されます。このアップグレード プロセスは、単一のメンテナンス期間に実行できます。この方法により、機能を維持したまま、比較的短時間でコンポーネントをアップグレードできます。

アップグレードに関するコンポーネントのソフトウェア リリース バージョンについては、[第5章「システムアップグレードの準備」](#)を参照してください。環境や、ネットワークに導入されている基本的なリリース セットに基づいて、[表 6-1](#) に示されている順序でコンポーネントをアップグレードします。

表 6-1 IP テレフォニー コンポーネントの単一ステージアップグレードの順序

アップグレードするコンポーネント	リリースのリリース セット					
	4.2	4.4	5.1(3)	6.0(1)	6.1(1)	7.0(1)
Cisco Catalyst 6506 (コア スイッチ)	1	1	1	1	1	1
Cisco Catalyst 6509/3524 ¹ (アクセス スイッチ)	2	2	2	2	2	2
Cisco Adaptive Security Appliance および Cisco Catalyst Firewall Service Module (FWSM)	3	3	3	3	3	3
Cisco Resource Management Essentials	—	—	4	4	4	4
Cisco Unified Operations Manager および Cisco Unified Service Monitor	—	—	5	5	5	5
Cisco Unified Service Statistics Monitor および Cisco Unified Provisioning Manager	—	—	6	6	6	6
Cisco Unified Communications Manager クラスタ (Cisco Unified IP Phone、Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ、Cisco IP Communicator、および Cisco ATA186/188 アナログ テレフォニー アダプタは、クラスタを使用してアップグレードされます)	4	4	7	7	7	7
Unified Contact Center Express	5	5	8	8	8	8
Cisco Unified Presence	—	—	9	9	9	9
Cisco Emergency Responder	6	6	10	10	10	10
Cisco Unified Communications Manager Express	7	7	11	11	11	11
Cisco IOS ゲートウェイ	8	8	12	12	12	12
Cisco Communications Media Module	9	9	13	13	13	13
Cisco VG248 (アナログ電話ゲートウェイ)	10	10	14	14	14	14
Cisco VG244 (アナログ電話ゲートウェイ)	11	11	15	15	15	15
Cisco IOS ゲートキーパ	12	12	16	16	16	16
Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント	13	13	17	17	17	17
Cisco Unified MeetingPlace Express	—	—	18	18	18	18
Cisco Unity コンポーネントおよび Cisco Unity Connection	14	14	19	19	19	19
Cisco Unity-IBM/Lotus Domino ¹	15	15	20	20	20	20
Windows Exchange 2000	16	15	21	21	21	21
ドメイン コントローラ (Active Directory を含む)	17	17	22	22	22	22
SCCP/H.323/H.320 ¹ ビデオ エンドポイント	18	18	23	23	23	23
Cisco Unified Videoconferencing ゲートウェイ ¹ および Cisco Unified Videoconferencing System MCU	19	19	24	24	24	24
Cisco Unified VideoAdvantage (ビデオ PC エンドポイント)	20	20	25	25	25	25
Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント	21	21	26	26	26	26
Cisco Unified Personal Communicator	—	—	27	27	27	27
MCS サーバ上で共存するシスコ アプリケーション	22	22	28	28	28	28
MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント	23	23	29	29	29	29
他のサーバ上で運用する Cisco およびサードパーティ アプリケーション	24	24	30	30	30	30

1. シスコユニファイドコミュニケーションシステムのテストでは、EUEM (European & Emerging Markets) サイト モデルだけでテストされています。

マルチステージ システム アップグレード

マルチステージ システム アップグレードとは、中規模および大規模の単一サイトと中規模マルチサイトのインストールに推奨されるアプローチです。このアップグレードプロセスでは、コンポーネントは、複数のステージまたはメンテナンス期間でのアップグレード用にグループ化されます。各メンテナンス期間には、各コンポーネントをアップグレードするときの推奨順序があります。

ステージへのコンポーネントのグループ化は、アップグレードするネットワークの規模によって異なる場合があります。小規模ネットワークの場合は、複数のメンテナンス期間が単一のメンテナンス期間に短縮されることがあります。大規模サイトの場合は、追加のステージが必要になることがあります。

各メンテナンス期間の終了後と、次のアップグレードステージを開始する前には、すべての基本および重要なコール タイプの動作が影響を受けていないことを確認するようお勧めします。また、アップグレードしたコンポーネントと、まだアップグレードしていないコンポーネントのリストを保持することもお勧めします。

アップグレードに関するコンポーネントのソフトウェア リリース バージョンについては、第5章「システムアップグレードの準備」を参照してください。お使いの環境や、ネットワークに導入されているベース リリース セットに基づいて、4.x から 7.0(1) へのアップグレードの場合は表 6-2、5.x から 7.0(1) へのアップグレードの場合は表 6-3、6.x から 7.0(1) へのアップグレードの場合は表 6-4 に表示されている順序でコンポーネントをアップグレードします。

表 6-2 Release 4.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序

ステージ	IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序			ステージの終了条件
	Release 4.2	Release 4.4	Release 7.0(1)	
1	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<p>ステージ 1 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スイッチおよびルータのアップグレード終了条件 2. セキュリティ コンポーネントのアップグレード終了条件 3. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 4. Unified Communications Manager アップグレード終了条件 5. Unified Contact Center Express アップグレード終了条件 6. Cisco Unity のアップグレード終了条件 7. Cisco Unity Connection のアップグレード終了条件 8. Cisco Unity Express のアップグレード終了条件

表 6-2 Release 4.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序				
ステージ	Release 4.2	Release 4.4	Release 7.0(1)	ステージの終了条件
2	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP) 3. IOS ゲートウェイ (H.323) 4. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 6. PSTN ゲートウェイ (Communications Media Module) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP) 3. IOS ゲートウェイ (H.323) 4. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 6. PSTN ゲートウェイ (Communications Media Module) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP、H.3231 および SIP) 3. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 4. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. IOS ベースのトランスコーダおよび会議ブリッジ 6. Catalyst 6500 Communications Media Module (CMM) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<p>ステージ 2 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 2. Unified Contact Center Express アップグレード終了条件 3. Unified Communications Manager Express アップグレード終了条件 4. Cisco IOS ゲートキーパーおよび IPIPGW のアップグレード終了条件 5. Cisco VG248 および Cisco VG244 のアップグレード終了条件 6. Cisco Aironet アクセス ポイント 1200 のアップグレード終了条件
3	<ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク管理 コンポーネント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク管理 コンポーネント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Operations Manager 2. Cisco Unified Service Monitor 3. Cisco Unified Service Statistics Monitor 4. Cisco Unified Provisioning Manager 	<p>ステージ 3 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>ネットワーク管理コンポーネントのアップグレード終了条件</p>

■ IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード

表 6-2 Release 4.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序				
ステージ	Release 4.2	Release 4.4	Release 7.0(1)	ステージの終了条件
4	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager (ATA と Unified MobilityManager を含む) 2. Cisco Unified IP Phone 3. Cisco IP Communicator 4. Cisco Emergency Responder 5. 保留音 6. Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager (ATA と Unified MobilityManager を含む) 2. Cisco Unified IP Phone 3. Cisco IP Communicator 4. Cisco Emergency Responder 5. 保留音 6. Cisco Catalyst 6500/6000 ゲートウェイ 	<p>最初にアップグレードするコンポーネントおよびその順序：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified PresenceI 2. Cisco Unified Communications Manager 3. 必要に応じてクライアントアプリケーションで JTAPI をアップグレード 4. CSA およびウィルススキャンソフトウェア 5. Cisco Unified IP Phone ファームウェア (必要な場合) (ATA と 6608 を含む) <p>上記コンポーネントの後に、任意の順序でアップグレードできるコンポーネント：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Emergency Responder 2. Cisco IP Communicator 3. Cisco Unified Personal CommunicatorI 4. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<p>ステージ 4 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 2. Unified Communications Manager アップグレード終了条件 3. Cisco Unified Presence のアップグレード終了条件 4. Cisco Security Agent (CSA) 管理コンソールのアップグレード終了条件 5. Cisco Unified Personal Communicator のアップグレード終了条件 6. Cisco Unified Mobility Advantage のアップグレード終了条件 7. Cisco Emergency Responder のアップグレード終了条件 8. Cisco Unified IP Phone のアップグレード終了条件 9. Cisco IP Communicator のアップグレード終了条件 10. Cisco Unified Video Advantage のアップグレード終了条件
5	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<p>ステージ 5 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>Unified Contact Center Express アップグレード終了条件</p>

表 6-2 Release 4.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序				
ステージ	Release 4.2	Release 4.4	Release 7.0(1)	ステージの終了条件
6	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity コンポーネント 2. Cisco Unity Express 3. Cisco Unity、IBM/Lotus Domino¹ 4. Cisco Unity TSP 5. Windows Exchange 2000 6. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 7. Cisco Unity Connection 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity コンポーネント 2. Cisco Unity Express 3. Cisco Unity、IBM/Lotus Domino² 4. Cisco Unity TSP 5. Windows Exchange 2000 6. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 7. Cisco Unity Connection 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity 2. Cisco Unity TSP (必要な場合) 3. Cisco Unity Express 4. Windows Exchange 2000 または IBM/Lotus Domino (Unity バックエンド メッセージストアに 応じて) 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity Connection 	<p>ステージ 6 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity のアップグレード終了条件 2. Cisco Unity Connection のアップグレード終了条件 3. Cisco Unity Express のアップグレード終了条件
7	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 2. Cisco Unified Meetingplace Express 	<p>ステージ 7 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Unified MeetingPlace 7.x のアップグレード終了条件 2. Cisco Unified MeetingPlace 6.x 以前のバージョンのアップグレード終了条件 3. Cisco Unified MeetingPlace Express のアップグレード終了条件
8	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.320³ ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ³ および MCU 3. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.320³ ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ³ および MCU 3. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.320³ ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ および MCU 	<p>ステージ 8 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>Cisco IP Videoconferencing および MCU のアップグレード終了条件</p>
9	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	
10	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボードエージェント: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボードエージェント: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボードエージェント: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	

1. シスコユニファイド コミュニケーション システムのテストでは、EUEM (European & Emerging Markets) サイト モデルだけでテストされています。

表 6-3 Release 5.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システムアップグレードの順序

ステージ	IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序		ステージの終了条件
	Release 5.1(3)	Release 7.0(1)	
1	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module (FWSM) 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module (FWSM) 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<p>ステージ 1 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スイッチおよびルータのアップグレード終了条件 2. セキュリティ コンポーネントのアップグレード終了条件 3. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 4. Unified Communications Manager アップグレード終了条件 5. Unified Contact Center Express アップグレード終了条件 6. Cisco Unity のアップグレード終了条件 7. Cisco Unity Connection のアップグレード終了条件 8. Cisco Unity Express のアップグレード終了条件
2	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP) 3. IOS ゲートウェイ (H.323) 4. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 6. PSTN ゲートウェイ (Communications Media Module) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP、H.3231 および SIP) 3. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 4. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. IOS ベースのトランスコーダおよび会議ブリッジ 6. Catalyst 6500 Communications Media Module (CMM) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<p>ステージ 2 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 2. Unified Contact Center Express アップグレード終了条件 3. Unified Communications Manager Express アップグレード終了条件 4. Cisco IOS ゲートキーパーおよび IPIGW のアップグレード終了条件 5. Cisco VG248 および Cisco VG224 のアップグレード終了条件 6. Cisco Aironet アクセス ポイント 1200 のアップグレード終了条件
3	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Operations Manager 2. Cisco Unified Service Monitor 3. Cisco Unified Service Statistics Monitor 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Operations Manager 2. Cisco Unified Service Monitor 3. Cisco Unified Service Statistics Monitor 4. Cisco Unified Provisioning Manager 	<p>ステージ 3 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>ネットワーク管理コンポーネントのアップグレード終了条件</p>

表 6-3 Release 5.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序			
ステージ	Release 5.1(3)	Release 7.0(1)	ステージの終了条件
4	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Presence1 2. Cisco Unified Communications Manager 3. 必要に応じてクライアントアプリケーションで JTAPI をアップグレード 4. CSA およびウィルス スキャン ソフトウェア 5. Cisco Unified IP Phone ファームウェア (必要な場合) (ATA と 6608 を含む) <p>上記コンポーネントの後に、任意の順序でアップグレードできるコンポーネント:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Emergency Responder 2. Cisco IP Communicator 3. Cisco Unified Personal Communicator1 4. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<p>最初にアップグレードするコンポーネントおよびその順序:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Presence1 2. Cisco Unified Communications Manager 3. 必要に応じてクライアントアプリケーションで JTAPI をアップグレード 4. CSA およびウィルス スキャン ソフトウェア 5. Cisco Unified IP Phone ファームウェア (必要な場合) (ATA と 6608 を含む) <p>上記コンポーネントの後に、任意の順序でアップグレードできるコンポーネント:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Emergency Responder 2. Cisco IP Communicator 3. Cisco Unified Personal Communicator1 4. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<p>ステージ 4 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 2. Unified Communications Manager アップグレード終了条件 3. Cisco Unified Presence のアップグレード終了条件 4. Cisco Security Agent (CSA) 管理コンソールのアップグレード終了条件 5. Cisco Unified Personal Communicator のアップグレード終了条件 6. Cisco Unified Mobility Advantage のアップグレード終了条件 7. Cisco Emergency Responder のアップグレード終了条件 8. Cisco Unified IP Phone のアップグレード終了条件 9. Cisco IP Communicator のアップグレード終了条件 10. Cisco Unified Video Advantage のアップグレード終了条件
5	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<p>ステージ 5 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>Unified Contact Center Express アップグレード終了条件</p>
6	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity 2. Cisco Unity TSP (必要な場合) 3. Cisco Unity Express 4. Windows Exchange 2000 または IBM/Lotus Domino (Unity バックエンドメッセージストアに応じて) 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity Connection 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity 2. Cisco Unity TSP (必要な場合) 3. Cisco Unity Express 4. Windows Exchange 2000 または IBM/Lotus Domino (Unity バックエンドメッセージストアに応じて) 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity Connection 	<p>ステージ 6 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity のアップグレード終了条件 2. Cisco Unity Connection のアップグレード終了条件 3. Cisco Unity Express のアップグレード終了条件

■ IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード

表 6-3 Release 5.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システムアップグレードの順序 (続き)

ステージ	IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序		ステージの終了条件
	Release 5.1(3)	Release 7.0(1)	
7	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 2. Cisco Unified Meetingplace Express 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 2. Cisco Unified Meetingplace Express 	<p>ステージ 7 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Unified MeetingPlace 7.x のアップグレード終了条件 2. Cisco Unified MeetingPlace 6.x 以前のバージョンのアップグレード終了条件 3. Cisco Unified MeetingPlace Express のアップグレード終了条件
8	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.3203 ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ および MCU 	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.3203 ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ および MCU 	<p>ステージ 8 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>Cisco IP Videoconferencing および MCU のアップグレード終了条件</p>
9	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション：アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション：アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	
10	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント：アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボード エージェント：アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	

表 6-4 Release 6.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序

ステージ	IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序			ステージの終了条件
	Release 6.0(1)	Release 6.1(1)	Release 7.0(1)	
1	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module (FWSM) 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module (FWSM) 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<ol style="list-style-type: none"> 1. コア スイッチ 2. アクセス スイッチ 3. Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ Firewall Services Module (FWSM) 4. Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) 5540 	<p>ステージ 1 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スイッチおよびルータのアップグレード終了条件 2. セキュリティ コンポーネントのアップグレード終了条件 3. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 4. Unified Communications Manager アップグレード終了条件 5. Unified Contact Center Express アップグレード終了条件 6. Cisco Unity のアップグレード終了条件 7. Cisco Unity Connection のアップグレード終了条件 8. Cisco Unity Express のアップグレード終了条件
2	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP) 3. IOS ゲートウェイ (H.323) 4. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 6. PSTN ゲートウェイ (Communications Media Module) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP、H.3231 および SIP) 3. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 4. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. IOS ベースのトランスコーダおよび会議ブリッジ 6. Catalyst 6500 Communications Media Module (CMM) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Communications Manager Express 2. IOS ゲートウェイ (MGCP、H.3231 および SIP) 3. Cisco VG248 (アナログ音声ゲートウェイ) 4. Cisco VG244 (アナログ音声ゲートウェイ) 5. IOS ベースのトランスコーダおよび会議ブリッジ 6. Catalyst 6500 Communications Media Module (CMM) 7. IOS ゲートキーパー 8. Cisco Aironet 1200 アクセス ポイント 	<p>ステージ 2 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 2. Unified Contact Center Express アップグレード終了条件 3. Unified Communications Manager Express アップグレード終了条件 4. Cisco IOS ゲートキーパーおよび IPIGW のアップグレード終了条件 5. Cisco VG248 および Cisco VG244 のアップグレード終了条件 6. Cisco Aironet アクセス ポイント 1200 のアップグレード終了条件

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード

表 6-4 Release 6.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序				
ステージ	Release 6.0(1)	Release 6.1(1)	Release 7.0(1)	ステージの終了条件
3	<ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク管理製品 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワーク管理製品 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Operations Manager 2. Cisco Unified Service Monitor 3. Cisco Unified Service Statistics Monitor 4. Cisco Unified Provisioning Manager 	<p>ステージ 3 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>ネットワーク管理コンポーネントのアップグレード終了条件</p>
4	<p>最初にアップグレードするコンポーネントおよびその順序：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Presence1 2. Cisco Unified Communications Manager 3. 必要に応じてクライアントアプリケーションで JTAPI をアップグレード 4. CSA およびウィルススキャンソフトウェア 5. Cisco Unified IP Phone ファームウェア (必要な場合) (ATA と 6608 を含む) <p>上記コンポーネントの後に、任意の順序でアップグレードできるコンポーネント：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Emergency Responder 2. Cisco IP Communicator 3. Cisco Unified Personal Communicator1 4. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<p>最初にアップグレードするコンポーネントおよびその順序：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Presence1 2. Cisco Unified Communications Manager 3. 必要に応じてクライアントアプリケーションで JTAPI をアップグレード 4. CSA およびウィルススキャンソフトウェア 5. Cisco Unified IP Phone ファームウェア (必要な場合) (ATA と 6608 を含む) <p>上記コンポーネントの後に、任意の順序でアップグレードできるコンポーネント：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Emergency Responder 2. Cisco IP Communicator 3. Cisco Unified Personal Communicator1 4. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<p>最初にアップグレードするコンポーネントおよびその順序：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Presence1 2. Cisco Unified Communications Manager 3. 必要に応じてクライアントアプリケーションで JTAPI をアップグレード 4. CSA およびウィルススキャンソフトウェア 5. Cisco Unified IP Phone ファームウェア (必要な場合) (ATA と 6608 を含む) <p>上記コンポーネントの後に、任意の順序でアップグレードできるコンポーネント：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Emergency Responder 2. Cisco IP Communicator 3. Cisco Unified Personal Communicator1 4. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<p>ステージ 4 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件 2. Unified Communications Manager アップグレード終了条件 3. Cisco Unified Presence のアップグレード終了条件 4. Cisco Security Agent (CSA) 管理コンソールのアップグレード終了条件 5. Cisco Unified Personal Communicator のアップグレード終了条件 6. Cisco Unified Mobility Advantage のアップグレード終了条件 7. Cisco Emergency Responder のアップグレード終了条件 8. Cisco Unified IP Phone のアップグレード終了条件 9. Cisco IP Communicator のアップグレード終了条件 10. Cisco Unified Video Advantage のアップグレード終了条件
5	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified Contact Center Express 	<p>ステージ 5 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>Unified Contact Center Express アップグレード終了条件</p>

表 6-4 Release 6.x から 7.0(1) への IP テレフォニー コンポーネントのマルチステージ システム アップグレードの順序 (続き)

ステージ	IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード順序			ステージの終了条件
	Release 6.0(1)	Release 6.1(1)	Release 7.0(1)	
6	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity 2. Cisco Unity Express 3. Cisco Unity、IBM/Lotus Domino¹ 4. Cisco Unity TSP 5. Windows Exchange 2000 6. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 7. Cisco Unity Connection 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity 2. Cisco Unity TSP (必要な場合) 3. Cisco Unity Express 4. Windows Exchange 2000 または IBM/Lotus Domino (Unity バックエンド メッセージストアに 応じて) 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity Connection 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity 2. Cisco Unity TSP (必要な場合) 3. Cisco Unity Express 4. Windows Exchange 2000 または IBM/Lotus Domino (Unity バックエンド メッセージストアに 応じて) 5. ドメイン コントローラ (Active Directory を含む) 6. Cisco Unity Connection 	<p>ステージ 6 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unity のアップグレード終了条件 2. Cisco Unity Connection のアップグレード終了条件 3. Cisco Unity Express のアップグレード終了条件
7	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 	<ol style="list-style-type: none"> 1. Cisco Unified MeetingPlace コンポーネント 2. Cisco Unified Meetingplace Express 	<p>ステージ 7 では、次の終了条件を確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Unified MeetingPlace 7.x のアップグレード終了条件 2. Cisco Unified MeetingPlace 6.x 以前のバージョンのアップグレード終了条件 3. Cisco Unified MeetingPlace Express のアップグレード終了条件
8	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.320³ ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ³ および MCU 3. Cisco VT Advantage (ビデオ PC エンドポイント) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.3203 ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ および MCU 	<ol style="list-style-type: none"> 1. SCCP/H.323/H.3203 ビデオ エンドポイント 2. IP/VC ゲートウェイ および MCU 	<p>ステージ 8 では、次の終了条件を確認します。</p> <p>Cisco IP Videoconferencing および MCU のアップグレード終了条件</p>
9	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で共存するシスコのアプリケーション: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	
10	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボードエージェント: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボードエージェント: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	MCS サーバ上で運用するサードパーティのオンボードエージェント: アップグレード順序はアップグレードするアプリケーションによって異なる	

1. シスコ ユニファイド コミュニケーション システムのテストでは、EUEM (European & Emerging Markets) サイト モデルだけでテストされています。

■ IP テレフォニー コンポーネントのアップグレード

マルチステージ システム アップグレード ステージの終了条件

表 6-5 に、各システム アップグレード ステージ完了後に実行する必要がある終了条件を示します。

表 6-5 システム アップグレード ステージと終了条件のマトリクス

	マルチステージ システム アップグレードのステージ							
	1	2	3	4	5	6	7	8
スイッチおよびルータのアップグレード終了条件	X							
セキュリティ コンポーネント終了条件	X							
ゲートキーパーと、音声およびデータ ゲートウェイ終了条件	X	X		X				
Unified Communications Manager Express アップグレード終了条件		X						
Cisco IOS ゲートキーパーおよび IPIP GW アップグレード終了条件		X						
Cisco VG248; Cisco VG224 アップグレード終了条件		X						
Cisco Aironet アクセス ポイント 1200 アップグレード終了条件		X						
ネットワーク管理コンポーネント アップグレード終了条件			X					
Unified Communications Manager アップグレード終了条件	X			X				
Cisco Unified Presence アップグレード終了条件				X				
Cisco Security Agent (CSA) 管理コンソール アップグレード終了条件				X				
Cisco Unified Personal Client アップグレード終了条件				X				
Cisco Unified Mobility Advantage アップグレード終了条件				X				
Cisco Emergency Responder アップグレード終了条件				X				
Cisco Unified IP Phone アップグレード終了条件				X				
Cisco IP Communicator アップグレード終了条件				X				
Cisco VT Advantage アップグレード終了条件				X				
Unified Contact Center Express アップグレード終了条件	X	X			X			
Cisco Unity アップグレード終了条件	X					X		
Cisco Unity Connection アップグレード終了条件	X					X		
Cisco Unity Express アップグレード終了条件	X					X		
Unified MeetingPlace 7.x アップグレード終了条件							X	
Cisco Unified MeetingPlace 6.x 以前のバージョンのアップグレード終了条件							X	
Cisco Unified MeetingPlace Express アップグレード終了条件							X	
Cisco IP Videoconferencing および MCU のアップグレード終了条件								X

スイッチおよびルータのアップグレード終了条件

コア ルータとスイッチのアップグレード後、次の事項を確認します。

1. バッファ ログまたはコンソールでエラー メッセージを確認します。
2. フラッシュ メモリにダンプ ファイルが作成されなかったことを確認します。
3. `show running-config` コマンドを使用して、アップグレード プロセス中に前の設定が削除されなかったことを確認します。
4. `show ip interface brief` コマンドを使用して、設定されたインターフェイスが up/up 状態にあることを確認します。
5. スイッチに接続された Unified IP Phone の電源が投入されていて、プライマリ Unified Communications Manager ノードに適切に登録されていることを確認します。

セキュリティ コンポーネントのアップグレード終了条件

Cisco Catalyst 6500 Services Switch、Firewall Service Module および Cisco Adaptive Security Appliance (ASA) のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. Unified Communications Manager サーバがファイアウォール サービス モジュール/適応型セキュリティ アプライアンス (FWSM/ASA) によって分離されている構成で、ある Unified Communications Manager に登録されている Unified IP Phone から別の Unified Communications Manager に登録されている Unified IP Phone に発呼します。
2. (IP テレフォニー のみ) Unified Communications Manager クラスタにある Unified IP Phone の Call Forward All (CFA) エントリを更新し、Unified Communications Manager サーバが FWSM/ASA によって分離されている場合は、更新が他の Unified Communications Manager でも行われることを確認します。
3. Unified Communications Manager サーバが FWSM/ASA によって分離されている場合は、サーバ間のデータベース複製が成功することを確認します。

ゲートキーパーと音声およびデータ ゲートウェイのアップグレード終了条件

IOS ゲートウェイのアップグレード後、次の事項を確認します。

1. Cisco IOS Exec レベルで、CLI コマンドを実行します。
 - アップグレードした IOS ターゲット イメージが実行されていることを確認する場合
show version
 - 正しいイメージを起動するように起動システムが設定されていることを確認する場合
show running-config
 - 前に行われた設定 (H.323/SIP ダイアルピアおよび MGCP など) が失われていないことを確認する場合
show running-config
 - ISDN 接続ステータスが MULTIFRAME_ESTABLISHED であることを確認する場合
show isdn status
 - 設定されたインターフェイスが up/up 状態にあることを確認する場合
show ip interface brief
 - 手動で行われた着信呼を確認する場合
show isdn history
 - ブランチ サイトからデータセンターへの IP ルーティングを確認する場合
ping or traceroute
 - ブランチ サイトから別のブランチ サイトへの IP ルーティングを確認する場合
ping or traceroute
 - ソフトウェア リロード後のシステム起動プロセスを確認する場合
show logging
2. 次のデバイスが適切に設定および登録されていることを確認します — ゲートキーパー、MGCP および H.323 ゲートウェイ、トランク、および CTI ルート ポイント
3. すべての MGCP エンドポイント (FXS, FXO, PRI, T1 CAS および BRI) が Unified Communications Manager に適切に登録されていることを確認します。
4. 状況に応じて、コールを手動で無作為抽出検査します。
 - IP (SCCP および SIP) <-> MGCP ゲートウェイ経由の PSTN
 - IP (SCCP および SIP) <-> SIP ゲートウェイ経由の PSTN
 - IP (SCCP および SIP) <-> H.323 ゲートウェイ経由の PSTN

5. PSTN ユーザが 1) MGCP、SIP、H.323 などのゲートウェイ経由で PSTN から Unified Communications Manager クラスタの Unified IP Phone に着信呼を行い、2) コールを保留中にした場合、保留音が聞こえて、最終的にコールを再開できることを確認します。

Unified Communications Manager Express アップグレード終了条件

Unified Communications Manager Express のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. ボックスで実行されている Cisco Unified Communications Manager Express のバージョンを確認するには、次の show コマンドを入力します。
`show telephony-service`
2. アップグレード後に Cisco Unified Communications Manager Express に登録されている IP Phone を確認します。
3. IP Phone から内線および PSTN で発呼することができるかどうかを確認します。
4. Phone A から Phone B (CFA/CFNA から PSTN 番号) に発呼します。
5. IP Phone から VM (Cisco Unity または Cisco Unity Express) に発呼できるかどうかを確認します。
6. 共有ラインへの発呼をテストします。
7. Cisco Unified Communications Manager Express でコールブロッキング機能を確認します。
8. Cisco Unified Communications Manager Express を確認します。
9. DN オーバーレイ機能

Cisco IOS ゲートキーパーおよび IPIGW のアップグレード終了条件

Cisco IOS ゲートキーパーおよび IPIGW のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. 実行されている IOS イメージの IVS バージョン (Cisco IOS ソフトウェア、3800 ソフトウェア (C3845-IPVOICE_IVS-M) など) を確認するには、次の show コマンドを入力します。
`show version`
2. 設定が失われていないかどうか確認するには、次の show コマンドを入力します。
`show running-config`
3. すべての H.323 エンドポイントが、ゲートキーパー レジスタに適切に登録されるように設定されていることを確認します。
4. Cisco Unified Communications Manager がゲートキーパーに登録されていることを確認します。
5. ゲートキーパーを使用する 2 つのエンドポイント間で発呼し、コールが成功すること、およびそのコールに対してゲートキーパーで帯域幅が適切に減少されることを確認します。

Cisco VG248 および Cisco VG224 のアップグレード終了条件

Cisco VG248 と Cisco VG224 のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. 設定されたすべての VG248 ポートが Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。
2. 設定されたすべての VG224 ポートが Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。
3. VG248 アナログポートに発呼し、双方向に通話できることを確認します。
4. VG224 アナログポートに発呼し、双方向に通話できることを確認します。
5. VG248 アナログポートに発呼し、IP Phone にフックフラッシュ転送を行います。
6. VG224 アナログポートに発呼し、IP Phone にフックフラッシュ転送を行います。

Cisco Aironet アクセス ポイント 1200 のアップグレード終了条件

Cisco Aironet アクセス ポイント 1200 のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. Cisco Unified Communications Manager に登録されている 7920 および 7921 IP Phone が、アップグレード後もそのまま登録されていることを確認します。
2. IP Phone 7920 および 7921 から別の IP Phone に発呼して、双方向に通話できることを確認します。
3. IP Phone 7920/21 がアクセス ポイント間でローミングする場合、コールがアクティブになったら、双方向の通話を確認します。
4. IP Phone 7920/21 を異なるタイプの暗号化で登録できるかどうかを確認します。

ネットワーク管理コンポーネントのアップグレード終了条件

ネットワーク管理コンポーネントのアップグレード後、次の事項を確認します。

1. CiscoWorks を使用してソフトウェア バージョンとビルド ID をチェックし、アップグレードが成功したことを確認します。
2. Unified Operations Manager コンソールに引き続きアクセス可能であることを確認します。
3. Unified Operations Manager によって管理されるすべてのデバイスに引き続きアクセス可能であることを確認します。

Unified Communications Manager アップグレード終了条件

Unified Communications Manager のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. アップグレード プロセス中にエラー メッセージが表示されなかったことを確認します。
2. アップグレード ログ ファイルでエラーを確認します。
3. すべてのパブリッシャ サーバおよびサブスクリバ サーバを起動します。
4. パブリッシャとサブスクリバ間に複製エラーが発生していないことを確認します。
5. SIP および SCCP IP Phone が Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。
6. 次のデバイスが適切に設定されていることを確認します — ゲートキーパー、MGCP/H.323 ゲートウェイ、トランク、および CTI ルート ポイント
7. ステータスをチェックして、メディア リソース (会議 /MTP/ トランスコーダ) が適切に設定されていることを確認します。
8. エンドユーザが CTI Manager に接続できることを確認します。
9. ライセンスの使用状況が、ライセンス ユニット レポートで報告されているとおりに適切であるかどうかを確認します。
10. クラスタ内のすべてのサーバ上のサービスが起動しているかどうかを確認します。
11. 次の RTMT 機能検証を通じて、Cisco Unified Communications Manager パブリッシャおよびサブスクリバプロセス検証を実行します。
 - a. AAR グループがシステムで設定され、動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - b. 複数のルート パターンおよびルート リストが設定され、動作しているかどうかを確認します。
 - c. 複数のハントパイロットおよびハント リストが設定され、動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - d. 該当するアテンダント コンソール Cisco Unified Business Attendant Console/CUDAC が設定され、動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。

- e. Cisco IPMA が設定され、動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - f. エクステンション モビリティが設定され、動作しているかどうかを確認します。
 - g. IP Phone サービスが設定され、動作しているかどうかを確認します。
 - h. Web Dialer が設定され、動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - i. Cisco Skinny Video 以外のエンド ポイントが動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - j. Client Matter Code (CMC) と Forced Authorization Code (FAC) がルート パターン用に設定されているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - k. Multilevel Administration (MLA) が設定されているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - l. ユーザ情報および認証のために Active Directory 統合が実行され、すべてのユーザが適所に存在していることを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - m. IP phone を暗号化 / 認証モードの両方で登録できるかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - n. デバイス モビリティが設定され、動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
 - o. CAR が設定され、動作しているかどうかを確認します (IP テレフォニーのみ)。
12. すべての MGCP エンドポイント (FXS, FXO, PRI, T1 CAS および BRI) が Unified Communications Manager に適切に登録されていることを確認します。
13. 状況に応じて、コールを手動で無作為抽出検査します。
- IP (SCCP および SIP) <-> MGCP ゲートウェイ経由の PSTN
 - IP (SCCP および SIP) <-> SIP ゲートウェイ経由の PSTN
 - IP (SCCP および SIP) <-> H.323 ゲートウェイ経由の PSTN
14. PSTN ユーザが 1) MGCP、SIP、H.323 などのゲートウェイ経由で PSTN から Unified Communications Manager クラスターの Unified IP Phone に着呼を行い、2) コールを保留中にした場合、保留音が聞こえて、最終的にコールを再開できることを確認します。

Cisco Unified Presence のアップグレード終了条件

Cisco Unified Presence のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. アップグレードプロセス中にエラー メッセージが表示されなかったことを確認します。
2. アップグレード ログ ファイルでエラーを確認します。
3. スタティック ルート設定を確認します (IP コンタクトセンタのみ)。
4. ライセンスの使用状況が、ライセンス ユニット レポートで報告されているとおりに適切であるかどうかを確認します。RTMT チェックを使用して、CPU 利用率がスパイクなしで 5 分超で一定しているかどうかを確認します。
5. 他の Cisco Unified Personal Communicator クライアントを Cisco Unified Personal Communicator クライアントの buddy リストに追加します (IP テレフォニーのみ)。
6. クライアントの存在ステータスを変更し、他の Cisco Unified Personal Communicator クライアントでもその存在ステータスが更新されることを確認します (IP テレフォニーのみ)。

Cisco Security Agent (CSA) 管理コンソールのアップグレード終了条件

Cisco Security Agent (CSA) 管理コンソールのアップグレード後、次の事項を確認します。

1. アップグレードの前に動作していたコールフローの基本機能が同じように動作し、正常に機能することを確認します。
2. アップグレード後も、前の設定が引き続き存在するかどうかを確認します。
3. コンソールに引き続きアクセス可能かどうかを確認します。
4. すべての管理対象装置が表示されているかどうかを確認します。

Cisco Unified Personal Communicator のアップグレード終了条件

Unified Personal Communicator のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. Unified Personal Communicator でソフトフォンデバイス名を導出して Cisco Unified Communications Manager に登録できるかどうかを確認します。
2. Cisco Unified Personal Communicator クライアントからビデオ コールを確立します。
3. Cisco Unified Personal Communicator でソフトフォン デバイス名を導出して Cisco Unified Communications Manager に登録できるかどうかを確認します。
4. ソフトフォンモードの Cisco Unified Personal Communicator で内線および PSTN で発呼することができるかどうかを確認します。
5. Cisco Unified Personal Communicator で IP ハードフォンを制御できるかどうかを確認します。
6. IP Phone Messenger が設定され、動作しているかどうかを確認します。

Cisco Unified Mobility Advantage のアップグレード終了条件

Cisco Unified Mobility Advantage のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. Cisco Unified Mobile Communicator クライアントを Cisco Unified Mobility Advantage に登録します。
2. Cisco Unified Mobile Communicator クライアントが、サブスクリバの新規メッセージをボイス メール アラートとして受信するかどうかを確認します。
3. Cisco Unified Mobile Communicator クライアントのデスクフォンへのコールが切断されたあとに、コールログ情報が送信されるかどうかを確認します。

Cisco Emergency Responder のアップグレード終了条件

Cisco Emergency Responder のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. [OS Admin] ページで [Settings] -> [Version] を選択して、適切なアクティブおよび非アクティブバージョンが表示されるかどうかを確認します。
2. 911、912 および 913 ルート ポイントが Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。
3. オンサイト セキュリティ アラート用の CTI ポートが Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。
4. [Serviceability] ページで [Select Tools] -> [Event Viewer] を選択して、Cisco Emergency Responder でスイッチまたは Cisco Unified Communications Manager に対して "SNMP 到達不能" アラートが生成されなかったことを確認します。
5. [Serviceability] ページで [Select Tools] -> [Control Center] を選択して、停止しているサービスがないことを確認します。
6. アップグレード後に、Cisco Emergency Responder によって所在不明とマークされた IP phone がないことを確認します。

7. デュアルノード構成で、プライマリ Cisco Emergency Responder をシャットダウンして、セカンダリが Cisco Emergency Responder が処理を引き継ぐことを確認します。次に、プライマリ Cisco Emergency Responder を再起動して、プライマリ Cisco Emergency Responder が制御を引き継ぐことを確認します。

Cisco Unified IP Phone のアップグレード終了条件

Cisco Unified IP Phone のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. IP Phone が Unified Communications Manager で指示されたとおりに、ターゲット ファームウェアイメージにアップグレードされていることを確認します。
2. Unified IP Phone で Corporate Directory にアクセス可能であることを確認します。
3. Fast Dial、Extension Mobility などの Unified IP Phone サービスが適切に機能していることを確認します。

Cisco IP Communicator のアップグレード終了条件

Cisco IP Communicator のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. PC を再起動後、IP Communicator を起動して Unified Communications Manager に適切に登録されていることを確認します。
2. IP Communicator に発呼して、双方向通話が適切に機能していることを確認します。
3. IP Communicator から送信、着信、および PSTN で発呼して、双方向通話が適切に機能していることを確認します。
4. 保留、転送、会議などその他の呼機能が適切に機能することを確認します。Unified IP Phone で Corporate Directory にアクセス可能であることを確認します。
5. Fast Dial、Extension Mobility などの Unified IP Phone サービスが適切に機能していることを確認します。

Cisco Unified Video Advantage のアップグレード終了条件

Cisco Unified Video Advantage のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. PC を再起動後、Cisco Unified Video Advantage を起動します。
2. Cisco Unified Video Advantage が Unified Video Advantage phone を検出して関連付けることができるかどうかを確認します。
3. 他の Unified Video Advantage phone に発呼できるかどうかを確認します。
4. ビデオ ポップアップを確認します。
5. コールを保留にするとビデオが消えて、コールを再開するとビデオが再び表示されるかどうかを確認します。

Unified Contact Center Express アップグレード終了条件

Cisco Unified Contact Center Express ソリューション、Unified IP IVR および Unified Contact Center Express のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. アップグレードプロセス中にエラーメッセージが表示されなかったことを確認します。
2. アップグレード ログファイルでエラーを確認します。アップグレード後に必要なすべてのサービスが起動しているかどうかを確認します。
3. JTAPI が適切なバージョンにアップグレードされ、Cisco Unified Communications Manager に適切に接続され同期されているかどうかを確認します。
4. すべての CTI ポートが Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。

5. すべての CTI ルート ポイントが Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。
6. 発呼したときにプロンプトが聞こえるかどうかを確認します。
7. テレフォニー同期を実行して、成功することを確認します。
8. CAD デスクトップを使用している場合、デスクトップが Cisco Unified Contact Center Express ソリューションに組み込まれているバージョンに自動的にアップグレードされることを確認します。
9. IP Phone Agent、CAD Agent および CRSADMIN にログインして、すべてのログインに成功することを確認します。
10. 着呼を行って、コールが Ready Agent に提示されることを確認します。
11. デュアルノード構成で、あるノードがスレープ状態にある場合に、もう 1 つのノードがマスター状態であることを確認します。

Cisco Unity のアップグレード終了条件

Cisco Unity のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. System Administrator を起動して、ソフトウェア バージョンを確認します。
2. Cisco Unity サービスのステータスを確認します。
3. GUSI を実行して、ソフトウェア バージョンと TSP バージョンを確認します。
4. UTIM から 'Verify Servers' を実行して、統合のステータスを確認します。
5. Cisco Unified Communications Manager でボイスメール ポートのステータスを確認します。
6. アップグレードの前に、サブスクリバにボイスメールを残して MWI をオンにします。アップグレードを実行して MWI ステータスをリフレッシュします。アップグレード後、MWI がオンのままになっていることを確認します。
7. いくつかのサブスクリバを作成して、管理された転送と MWI が適切に動作することを確認します。
8. イベント ビューアにエラーがあるかどうかを確認します。
9. Cisco Unity がフェールオーバー モードで構成されている場合、「Failover Monitor」を使用して Unity のステータスを確認します。
10. サーバを手動でフェールオーバーしてセカンダリ サーバをアクティブにし、Unity に発呼してサブスクリバにメッセージを残して、MWI がオンになるかどうかを確認します。MWI がオフになる場合は、検索して確認します。
11. プライマリ サーバを停止し、Unity に発呼してサブスクリバにメッセージを残して、MWI がオンになるかどうかを確認します。MWI がオフになる場合は、検索して確認します。

Cisco Unity Connection のアップグレード終了条件

Unity Connection のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. **show cuc** コマンドを使用して、コマンドライン インターフェイス (CLI) から Cisco Unity Connection ソフトウェアのバージョンを確認します。
2. Cisco Unified OS Administration Web ページからアクティブ パーティションにあるソフトウェア バージョンを確認します。
3. [Serviceability] ページまたは CLI から、サービスのステータスを確認します。
4. Unified Communication Manager でボイスメール ポートのステータスを確認します。
5. [Port] ページの [Telephony Integrations] で **Test Port** コマンドを実行します。

6. アップグレードの前に、サブスクリイバにボイスメールを残して、メッセージ ウェイティング インジケータ (MWI) をアクティブにします。アップロード後、MWI ステータスをリフレッシュし、MWI がオンのままであることを確認します。
7. いくつかのサブスクリイバを作成して、管理された転送と MWI 機能が適切に動作することを確認します。
8. ポートに対して認証と暗号化が有効になっている場合、暗号化をサポートするエンドポイントから Unity Connection に発呼して、RTP が暗号化されることを確認します。
9. ポートに対して認証と暗号化が有効になっている場合、認証をサポートするエンドポイントから Unity Connection に発呼して、シグナリングが安全であることを確認します。

Cisco Unity Express のアップグレード終了条件

Cisco Unity Express のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. `show software status` コマンドを使用して、コマンドライン インターフェイス (CLI) から Cisco Unity Express ソフトウェアのバージョンを確認します。
2. Cisco Unity Express が Cisco Unified Communications Manager に登録されているかどうかを確認するには、`show ccn status ccm-manager` コマンドを使用します。
3. アップグレードの前に、サブスクリイバにボイスメールを残して、メッセージ ウェイティング インジケータ (MWI) をオンにします。アップグレードを実行して MWI ステータスをリフレッシュします。MWI がオンのままになっていることを確認します。
4. サブスクリイバへの通知を設定し、新規ボイスメールがある場合に、設定された内線番号に Cisco Unity Express から発呼できるかどうかを確認します。
5. サブスクリイバを作成し、ボイスメールを残して確認し、その後サブスクリイバを削除します。

Unified MeetingPlace 7.x のアップグレード終了条件

Unified MeetingPlace 7.x のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. 内部 Cisco Unified MeetingPlace サーバ上でアップグレードできないため、インストールが正常に完了したかどうかを確認するには、Cisco Unified MeetingPlace Application サーバ コンソールにルートとしてログインして、`mpx_version` コマンドを入力します。
2. すべてのサービスが実行されていることを確認するには、MeetingPlace コンソールまたは SSH 経由で `mpx_sys status` コマンドを入力します。
3. Cisco Unified MeetingPlace Web サーバにログインし、[Home] --> [Admin] --> [Test Server Configuration] を選択して、エラーがレポートされていないことを確認します。
4. Cisco Unified MeetingPlace Web サーバにログインし、オーディオ、Web およびビデオをスケジュールします。Web およびビデオ コールにダイアルイン、ダイアルアウト、および参加できることを確認します。
5. Outlook を使用してオーディオ、Web およびビデオ会議にログインしてスケジュールし、受信者が会議の要求を受信してこれらの会議に参加できるかどうかを確認します。
6. DMZ (SMA) サーバについて、ステップ 4 を繰り返します。
7. 会議マネージャとして Unified MeetingPlace Application サーバ コンソールにログインし、オーディオ、Web およびビデオ会議をスケジュールして参加できるかどうかを確認します。

Cisco Unified MeetingPlace 6.x 以前のバージョンのアップグレード終了条件

Unified MeetingPlace 6.x 以前のバージョンのアップグレード後、次の事項を確認します。

1. Cisco Unified MeetingPlace ソフトウェアのバージョンがアップグレードされているかどうかを確認するには、Cisco Unified MeetingPlace Audio Server にログインして **swstatus** コマンドを入力します。
2. アップグレード後に他のすべてのサーバ (Unified MeetingPlace Web サーバ、Unified MeetingPlace IPGW、Unified MeetingPlace DMZ、Unified MeetingPlace DS など) が Cisco Unified MeetingPlace Application Server に登録されているかどうかを確認するには、**gwstatus** コマンドを入力します。
3. 「MeetingTime」または「Conference Manager」クライアント ソフトウェアにログインして会議 (オーディオ、Web およびビデオ) をスケジュールし、オーディオ会議、Web 会議、ビデオ コールにダイアルイン、ダイアルアウトできるかどうかを確認します。
4. Cisco Unified MeetingPlace ソフトウェアのバージョンが Unified MeetingPlace Web サーバ、Unified MeetingPlace IP Gateway、Unified MeetingPlace DMZ、Unified MeetingPlace Outlook および Unified MeetingPlace Video でアップグレードされているかどうかを確認するには、Unified MeetingPlace Audio Server で **gwstatus** コマンドを入力します。
5. ブラウザから Cisco Unified MeetingPlace Web サーバにログインしてオーディオ、Web およびビデオ会議をスケジュールし、Web およびビデオ エンドポイントからこれらの会議にダイアルイン、ダイアルアウトできるかどうかを確認します。
6. アップグレード後、[Event Viewer] -> [System Log and Event Viewer] -> [Application Log] でログをチェックして、Windows サーバ上で Cisco Unified MeetingPlace Web、Unified MeetingPlace IPGW、Unified MeetingPlace DS に赤色のアラート / アラームがないかどうかを確認します。

Cisco Unified MeetingPlace Express のアップグレード終了条件

Cisco Unified MeetingPlace Express のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. アップグレード後に内部 Cisco Unified MeetingPlace Express サーバ ソフトウェアのバージョンを確認するには、ルートまたは **mpxadmin** として Cisco Unified MeetingPlace Express コンソールにログインして **mpx_version** コマンドを入力します。
2. すべてのサービスが実行されていることを確認するには、コンソールから **mpx_sys status** コマンドを入力するか、SSH 経由でログインして **mpx_sys status** コマンドを入力します。
3. Web ページにログインして、オーディオ、Web および ビデオ会議をスケジュールし、Web およびビデオ会議にダイアルイン、ダイアルアウト、および参加できることを確認します。
4. Outlook を使用してオーディオ、Web およびビデオ会議にログインしてスケジュールし、受信者が会議の要求を受信して会議に参加できるかどうかを確認します。
5. DMZ (SMA) サーバについて、ステップ 1 ~ 4 を繰り返します。

Cisco IP Videoconferencing および MCU のアップグレード終了条件

Cisco IP Videoconferencing および MCU のアップグレード後、次の事項を確認します。

1. Cisco IP Videoconferencing を再起動後、SCCP または H323 モードで Cisco Unified Communications Manager に登録されていることを確認します。
2. ビデオ エンドポイントが Cisco Unified Communications Manager に登録されている場合、2 つの他のビデオ エンドポイントで会議を開始します。
3. 設定されたマルチ ビデオ ウィンドウ ディスプレイで、すべてのパーティが互いを見ることができることを確認します。
4. もう 1 ユーザを会議に招待し、このユーザをビデオ ウィンドウ ディスプレイで見ることができるかどうかを確認します。

関連資料

次の各項では、シスコ ユニファイド コミュニケーション システムのコンポーネントに関する互換性ガイドとインストール マニュアルを示します。

- 互換性ガイド
- コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル

互換性ガイド

次の資料には、コンポーネントの互換性に関する情報が記載されています。

- 『Cisco Unity and the Software on Subscriber Workstations』
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cuclientmtx.html
- 『SCCP Compatibility Matrix: Cisco Unity, the Cisco Unity-CM TSP, Cisco Unified Communications Manager, and Cisco Unified Communications Manager Express』
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cutspmtx.html
- 『SIP Trunk Compatibility Matrix: Cisco Unity, Cisco Unified Communications Manager, and Cisco Unified Communications Manager Express』
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/unity/compatibility/matrix/cusiptrunkmtx.html
- 『Cisco Unified Contact Center Express Software and Hardware Compatibility Guide』
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cust_contact/contact_center/crs/express_compatibility/matrix/crscomtx.pdf
- 『Cisco Unified Communications Manager Express and Cisco IOS Software Version Compatibility Matrix』
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/cucme/requirements/guide/33matrix.htm
- Cisco 7800 Series Media Convergence Servers Brochures
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/voiceapp/ps378/prod_brochure_list.html
- Cisco Unified Communications Manager Server Support Matrix
http://www.cisco.com/en/US/products/hw/voiceapp/ps378/prod_brochure0900aecd8062a4f9.html
- Cisco Unity Connection Supported Platforms List
http://www.cisco.com/en/US/prod/collateral/voicesw/ps6789/ps5745/ps6509/product_data_sheet0900aecd80372879.html
- Cisco Unified Communications System Release Summary Matrix for IP Telephony for Enterprise and Midmarket
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/uc_system/unified/communications/system/versions/IPTMtrix.html
- IP Communications System Test Release
http://www.cisco.com/en/US/docs/voice_ip_comm/uc_system/GB_resources/ipcmtrix.htm
- Cisco Unified Communications Compatibility Tool
<http://tools.cisco.com/ITDIT/vtgsca>

コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル

表 6-6 に、コンポーネントのリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアルへの参照を示します。これらの URL は、各マニュアルのさまざまなリリース バージョンを示す Web ページにリンクしています。ベースおよびターゲットのリリース セットに含まれているコンポーネントのリリース バージョンに基づいて、適切なマニュアルを確認してください。

表 6-6 コンポーネント固有のリリース ノートとインストールおよびアップグレード マニュアル

コンポーネント	リリース ノート	インストールおよびアップグレード マニュアル
Cisco Unified Communications Manager	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps556/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps556/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps2237/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps2237/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity Express	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps5520/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps5520/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified MeetingPlace	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/ps5664/ps5669/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified MeetingPlace Express	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6533/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Video Conferencing	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7266/tsd_products_support_series_home.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7266/tsd_products_support_series_home.html
Cisco IP/VC 3500 シリーズ Videoconferencing	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/video/ps1870/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Video Advantage	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps5662/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps5662/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unity Connection	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6509/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified IP Phone 7900 シリーズ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/phones/ps379/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Operations Manager	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6535/prod_installation_guides_list.html
Cisco Unified Presence	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6837/tsd_products_support_install_and_upgrade.html
Cisco Unified Service Monitor	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6536/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6536/tsd_products_support_install_and_upgrade.html
Cisco IP Communicator	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps5475/prod_release_notes_list.html	—
Cisco Unified Contact Center Express	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1846/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/custcosw/ps1846/prod_installation_guides_list.html
Cisco Emergency Responder	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps842/prod_release_notes_list.html	—
Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony	—	http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voice_sw/ps2169/prod_installation_guides_list.html
Cisco 3700 シリーズ音声ゲートウェイ / ゲートキーパー	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps282/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/routers/ps282/prod_installation_guides_list.html
Cisco Catalyst 3550 シリーズ アクセス スイッチ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps646/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps646/prod_installation_guides_list.html

表 6-6 コンポーネント固有のリリースノートとインストールおよびアップグレードマニュアル（続き）

コンポーネント	リリースノート	インストールおよびアップグレードマニュアル
Cisco Catalyst 6500 シリーズスイッチ	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps708/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/hw/switches/ps708/prod_installation_guides_list.html
Cisco IOS ソフトウェアリリース 12.4(15)T3	http://www.cisco.com/en/US/products/ps6441/prod_release_notes_list.html	—
Cisco Unified Communications 500 Series for Small Business	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7293/prod_release_notes_list.html	http://www.cisco.com/en/US/products/ps7293/prod_installation_guides_list.html
Cisco 1861 Integrated Services Router	—	http://www.cisco.com/en/US/products/ps5853/prod_installation_guides_list.html